

学報

2017年4月 Vol. 716



平成28年度学位記授与式

平成28年度学位記授与式	01
平成28年度岐阜大学大学院連合農学研究科並びに連合獣医学研究科学学位記授与式を挙 行	05
「先端IT講習会-DeepLearningの基礎から実装まで-」(岐阜県と共催)を開催	06
中部地区COC事業採択校学生交流会を開催	08
天然物化学国際シンポジウムを開催	09
職員による「業務改善(事務の合理化・効率化)成果発表会(平成28年度)」を実施	11
第2回同窓会連合会の集いを開催	12
第1回流域圏保全研究推進セミナーを開催	14
平成28年度後期インターンシップ合同成果発表会を開催	16
マギル大学と大学間学術交流協定を締結	17
京都大学硬式野球部を招聘して記念試合を実施	18
連合農学研究科サンドイッチプログラム報告会および修了式を開催	20
鈴木理事・副学長(国際・広報担当)一行がカナダ・カルガリー大学とアルバータ大学を 訪問	21
平成28年度第11回学長記者会見を実施	23
平成28年度岐阜大学流域水環境リーダー育成プログラム修了証書授与式	24
学位授与	26
叙位・叙勲	30
表彰受賞者	31
外国人研究者の受け入れ	32
産官学連携の実施状況	33
メディア掲載一覧	34
平成28年度(秋季)岐阜大学大学院入学者選抜試験結果	38
平成29年度岐阜大学入学者選抜試験結果	39
平成29年度岐阜大学大学院入学者選抜試験結果	45
平成28年度岐阜大学公開講座の実施結果	47
平成29年度岐阜大学公開講座の実施計画	48
諸会議	49
主要日誌	52
人事異動(学内限定)	53
平成28年度永年勤続者表彰(学内限定)	57

平成 28 年度学位記授与式

3月25日(土)、長良川国際会議場において、平成28年度学位記授与式を行い、学部学生1263人、大学院学生527人が卒業・修了した。

本学を巣立つ卒業・修了生に向けて、森脇学長は「皆さんは岐阜大学の各学部あるいは修士・博士課程で高度なベーシック・サイエンスとアプライド・サイエンスの考え方を勉強されました。その成果は決して学部・課程自体の領域に留まるものではなく、広く人文、社会、自然科学領域全般に応用し、展開を図ることが可能です。皆さんが岐阜大学で修得した叡智をもって広く人類に貢献するという志を持ち、さらに卒業後もさらにキャリアを積み上げて頂きたいと願います。」との言葉を贈り、激励した。

また、岐阜薬科大学 稲垣隆司学長から祝辞をいただいた。

在学生代表として、医学部の大野 孝生さんと連合創薬医療情報研究科の則定 純平さんが送辞を述べ、卒業生代表の応用生物科学部 森 直人さんと修了生代表の工学研究科 田口 雄太さんが答辞としてそれぞれ「誇りを持ってその理念と校風を体現し、強い責任感と自由な発想をもって社会に貢献していきます。」「この岐阜大学で学び、培ったすべてを用いることで今日の志を忘れること無く、必ず乗り越えて行くことをここにお誓いいたします。」と力強く決意を語った。

この日は、在学期間中において、極めて優秀な学業成績を挙げ、高い評価を受けた学生16名及び学術研究活動において、特に顕著な業績を挙げ、学界又は社会的に高い評価を受けた学生1名が学長から表彰された。



学長告辞



森脇学長から学位記を授与



会場の様子

【学長告辞】

平成 28 年度 学位記授与式

本日、ここに平成 28 (2016) 年度、学位記授与式を迎える運びとなりました。学部卒業生、大学院修了生の皆さん、おめでとう御座います。また会場には今日まで学生生活を支援して下さった皆様や、ご指導頂いた諸先生方のお姿も大勢拝見できます。まことに卒業式にふさわしい光景で、お祝いを申し上げる気持ちが一層大きくなります。

さて岐阜大学は 1949 年の創立であり、前身を遡ると最も古くは 1874 年の岐阜師範学校に至ります。実に 140 年を超える歴史を有するわけで、すでに多くの秀でた先輩を輩出して参りました。先輩の皆さんは日本をはじめ各国の教育機関、企業、行政機関など様々な分野で活躍をしていらっしゃいます。私ども岐阜大学の学部、大学院が日本国内でも国際的にも良い評価を受けているのは、諸先輩の活躍があつてのことであり、本日学位を取得された諸君もその中にこれから参画していくわけです。ただし諸君に対する真の評価は、まさに諸君自身のこれからの活躍にかかっています。その際、特に心がけて頂きたいことを今日は申し上げたいと思います。国際的な視野と地域を見る目、さらに自分から様々な領域を切り開き前進する勇気を兼ね備えて頂きたいということです。

まず、地球上のどのようなところに存在するのであれ、またどのような発展のステージにあるのであれ、国を支える根幹は、特に我が国のように資源に乏しいとされる国を支える根幹は、教育に他なりません。勿論、それぞれの学問領域における教育の切り口は時代とともに変化し、学問領域自体の比重が今後とも変遷していくであろうことは言うまでもありません。また教育のみでなく、各種の産業についても同じく、一地域、一国に閉じた状況ではなく、グローバルな視野から何を連携し、或いはどこをどう分担するかという見方が不可欠となりました。本日、卒業された皆さんには、自分の研究テーマや次の進路に限定されることなく、より広い視野からどのような社会貢献ができるのか、国際貢献ができるのかを是非とも考えながら進んでいただきたいと願います。

一方日本国内に目を向けますと、少子高齢化と地域の連関が大きな課題となっています。これはいわゆる先進諸国が遅かれ早かれ直面する問題で、我が国はそのパイロット・モデルとして先頭を走っていることとなります。その地域に生きることの幸せを何をもって評価するかについては、様々な見方があるでしょう。例えば我が国では、その地域に生まれ、育ち、家族とともに老いていくということも、一つのパターンとして望まれることがあります。そのためには地域に仕事があることは勿論、医療、福祉、そして何より地域における教育の充実が、その地域に定住することの必須条件かと思えます。今後、皆さんがどのようなところで活躍されるのであっても、国際的な視野と地域を見る目の両方を兼ね備え

て頂きたいと、改めて期待します。

また、これから長い人生を歩いていく上で、自分から様々な領域を切り開き前進する勇気を持ち続けて頂きたいと思います。失敗を恐れることなく、到達目標をしっかり見定め、前進して下さい。昭和の、ある偉大な企業経営者は「仮に失敗を経験したとしても、最終的に目標を達成出来れば、それは失敗ではない」と言っています。ただし、その際には、十分以上に周囲を観察し、考え抜くことが重要です。私自身が指導して頂いたイギリスの科学者は、研究を例にとり「**thinking, thinking, thinking, and one experiment**」と教えてくれました。失敗を恐れないファイトと、それに裏打ちされた熟慮を、皆さんには持ち続けて頂きたいと願います。

今日卒業する皆さんは岐阜大学の各学部あるいは修士・博士課程で高度な基礎科学と応用科学の考え方を勉強されました。そこで習得された考え方は決して学部・課程自体の領域に留まるものではなく、広く人文、社会、自然科学領域全般に応用し、展開を図ることが可能です。皆さんには、岐阜大学で修得した叡智とともに、志を高く掲げ、開拓精神を持って、社会に対する貢献、国際貢献、広く人類に対する貢献をスタートさせて頂きたいと願います。近い将来、遠い将来を問わず、地球上の何処かで皆さんのご活躍ぶりを見聞できることを心より楽しみにしていると申し上げ、式辞と致します。

本日は誠にありがとうございました。

平成 29 年 3 月 25 日

岐阜大学長 森脇久隆

平成28年度岐阜大学大学院連合農学研究科並びに連合獣医学研究科学位記授与式を挙

3月13日(月)、講堂において、平成28年度岐阜大学大学院連合農学研究科並びに連合獣医学研究科学位記授与式を行い、両研究科の博士課程及び論文博士の修了者一人ひとりに森脇学長から学位記の授与を行った。

当日は、来賓として、連合大学院の構成大学である静岡大学、帯広畜産大学、岩手大学及び東京農工大学より、学長、理事、農学部長等が参列し、本学からも、学長、理事、副学長、該当する研究科長等が参列した。

両研究科の修了者数は下記のとおり。

連合農学研究科 博士課程14名、論文博士1名

連合獣医学研究科 博士課程15名、論文博士2名



学位記授与の様子



森脇学長告辞



連合農学研究科集合写真



連合獣医学研究科集合写真

「先端 IT 講習会-DeepLearning の基礎から実装まで-」（岐阜県と共催）を開催

工学部は、3月1日（水）及び2日（木）に、岐阜県情報技術研究所及び岐阜県 IT ものづくり推進ラボと共催で、企業の方を対象として「先端 IT 講習会-Deep Learning の基礎から実装まで-」を開催した。

産業や社会を変える技術として、AI（人工知能）技術が注目を集めている。この AI 技術をけん引している「Deep Learning（ディープラーニング：深層学習）」について、原理及び実装までを学ぶ講習会を行った。今回は、製造現場の課題にある「キズの検出」や「異常検知と予測」の基礎となる「画像分類」及び「機械学習」をテーマとした。

工学部では、4月に「工学部附属知能科学研究センター」の開所も予定しており、当該分野での研究を一層進めていくこととしている。



岐阜県情報技術研究所
飯田所長による挨拶



工学部 速水教授による講義



工学部 加藤准教授による講義



岐阜県情報技術研究所
棚橋情報システム研究部長による講義



実習に取り組む参加者

中部地区 COC 事業採択校学生交流会を開催

3月1日（水）、本学及び金沢工業大学が幹事校となり、JR 岐阜駅前のじゅうろくプラザを会場に、今年度で3回目となる中部地区 COC 事業採択校学生交流会が開催された。（12 大学参加（昨年度 11 大学）：岐阜大学、金沢工業大学、中部大学、名古屋学院大学、日本福祉大学、三重大学、皇學館大学、富山県立大学、福井大学、静岡大学、滋賀県立大学、香川大学※特別参加：参加者約 100 人）。学生交流会では、各大学の学生が今年度の活動と成果を発表するとともに、ポスターセッションにて互いの活動について情報を交換し、交流を深めた。

本学からは、次世代地域リーダー育成プログラムの上級段階科目「地域リーダー実践（上級）」の受講生が、中津川市阿木地区で毎年開催される「特産安岐そば・シクラメン祭り」に提案した「シクラメン花冠ワークショップ」の学生企画に関して調査・情報収集、企画立案から実施までの1年間の活動の成果を発表した。

他大学の学生との交流を通じて互いに刺激し合う機会となり、発表した学生からは「同年代の参加者が素晴らしい成果をあげていたり、的確な質問を投げかけていたり、とても刺激になった。また参加したい」という声が聞かれ、他の大学の取組みを知る有益な場となった。



発表した学生ら



学生による発表の様子



学生交流会会場



ポスターセッションの様子

天然物化学国際シンポジウムを開催

連合農学研究科は、3月2日（木）及び3日（金）の2日間、同大において「天然物化学国際シンポジウム」を開催した。

本学が進めている南部アジア地域における農学系博士教育・連携コンソーシアム（IC-GU12）活動の一環として企画され、天然物化学及び生命科学分野の研究ネットワークの形成と社会貢献の向上を目指す国際連携活動として実施された。

初日の2日（木）は、千家研究科長の開会の挨拶及び鈴木理事（国際・広報担当）の歓迎メッセージに続き、外国人研究者10名（インドネシア、タイ、ベトナム、バングラデシュ、カナダの大学教員）及び九州大学の研究者1名、一丸ファルコス株式会社（教育コンソーシアム後援会インダストリー部会会員）の研究者1名が最新の研究成果について発表し、総勢45名ほどの聴講者との間で、活発な意見交換が行われた。

2日目の3日（金）は、天然原料の研究開発を手がけている一丸ファルコス株式会社研究所（岐阜県本巣市）を訪問し、最新の研究開発の現場視察と情報交換をすることによって、グローバル化促進のための交流事業として成功のうちに終了した。

なお、同シンポジウムは岐阜観光コンベンション協会の支援を受けて運営された。



参加者全員の集合写真



千家研究科長の挨拶



外国人研究者のプレゼンテーション



一丸ファルコス株式会社視察

職員による「業務改善(事務の合理化・効率化)成果発表会（平成 28 年度）」を実施

毎年度、職員による業務改善の取り組みを重ねており、3月2日（木）には、今年度に各部局等で取り組んだ成果について、全学での成果発表会を行った。

今回は、来年度に同大で新研究科（自然科学技術研究科）が立ち上がることをはじめとした教育研究組織等の再編に向けた動きがあることも踏まえ、特に「事務組織のあり方や業務マネジメント」等の視点を取り入れて、部局ごとに取り組みが行われた。

発表会は、横山理事・副学長（総務・財務担当）の挨拶で始まり、今回は7つの部局等から順番に発表を行った。

最後には森脇学長から「学長に就任してこの会に参加するのは3度目であり、毎年度取り組みのレベルが上がっていると感じている。コスト削減という視点のみならず、必要などころには適切にマンパワーを用いることも視野に入れて、ますますの取り組みを期待したい」と講評があった。

なお、今年度からの新たな試みとして、今回の発表テーマのうち特に優れた取り組みについては、後日表彰を行う予定。

今回の発表会であった質問や意見を踏まえ、引き続き、業務改善の取り組みを続けていくこととしている。



横山理事・副学長による挨拶



発表の様子



学長による講評



学長・役員ほか全学から職員が集まった

第2回同窓会連合会の集いを開催

3月6日（月）に、第2回同窓会連合会の集いを開催した。

本行事は、各学部同窓会会員に対し大学の近況を報告するとともに、それぞれの学部同窓会の状況を意見交換することにより、相互の理解を深め、大学と同窓会との連携及び学部同窓会間の連携をより一層推進することを目的として、今年度より開催している。

今回も、冒頭に同窓会連合会の臼井会長及び森脇学長から挨拶があり、その後、鈴木理事・副学長（国際・広報担当）から、この半年間の動向等についての説明があった。

続いて、学部の特徴ある活動報告として、応用生物科学部応用生命科学課程及び生命の鎖統合研究センター（G-CHAIN）の安藤 弘宗准教授から「化学の力で第三の生命鎖（＝糖鎖）の働きを解明する」と題した講演があった。

最後に、横山理事・副学長（総務・財務担当）から「岐阜大学創立 70 周年プロジェクト」について説明があった。

行事終了後には生協第2食堂において懇親会が行われ、集いに続いて多くの方の参加があった。



同窓会連合会 臼井会長からの挨拶



森脇学長からの挨拶



講演する安藤准教授



会場の様子



懇親会にも多くの参加があった

第1回流域圏保全研究推進セミナーを開催

3月6日(月), 7日(火), 国際シンポジウム「International symposium of river basin studies - towards the interdisciplinary study for sustainable basin environment and human well-being -」を含む「第1回流域圏保全研究推進セミナー」を開催した。

我々の身近な地球環境である「流域圏」は, 山地から平野に広がる森林・河川・地盤などの自然環境の要素が相互に作用しながら, 農地・都市などの人間生態系と互いに関わりをもっている。

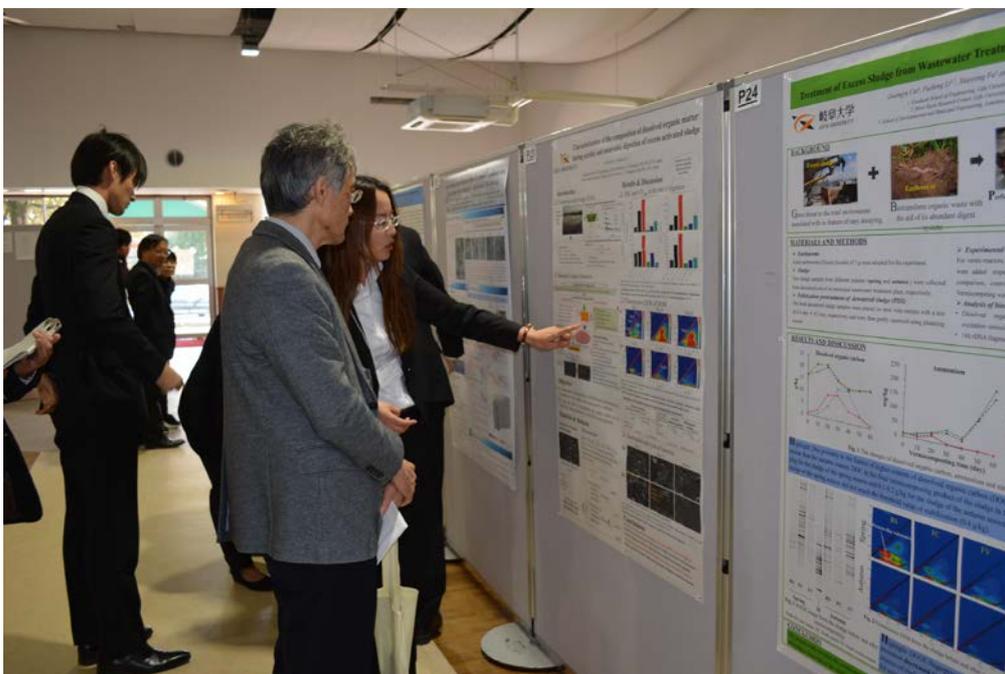
流域圏科学研究センターでは, 流域圏の総合的な解明と将来変動予測, 生態系サービスと自然災害リスクの評価などの分野融合的な研究を通じて持続可能な流域圏の実現に資する「流域圏保全学」の創生を目指して, 関連研究コミュニティとの共同研究と人材育成を推進している。

セミナーは森脇岐阜大学長と栗屋センター長による挨拶で始まり, インドネシア, オーストラリア, 米国からの招待講演を含む4件の特別講演, 11件の研究成果講演, 34件の英語ポスター発表, 高山試験地, 流域水環境リーダー育成プログラム, 共同研究支援室等の活動報告が行われた。2日間の参加者は学外者28名を含む合計69名(内, 学内外の留学生13名)で, 学術分野や国・地域を横断した意見交換と新たな共同研究の発案が活発に行われた。

今後もセンターでは, 流域圏保全研究推進セミナーを毎年主催することにより, 当該分野の醸成を促進することとしている。



招待講演者による特別講演の様子



ポスター発表の様子

平成 28 年度後期インターンシップ合同成果発表会を開催

地域協学センターは、3月8日（水）、「平成 28 年度後期インターンシップ合同成果発表会」を開催した。

成果発表会は、全学的に展開している「次世代地域リーダー育成プログラム」で開講しているインターンシップ科目及び産業界のより実践的な課題解決に取り組む科目を受講した学生が活動を発表する機会を設け、地域・産業界に学生の成果を還元することを目的として開催された。また、インターンシップ科目を受講した学生が他のインターンシップ科目を受講した学生達の発表を聞き、新たな気づきを得て、自身のキャリアアップを図ることに役立ててもらうことも開催の目的としている。

今回の成果発表会では、センターが開講する 3 つのインターンシップ科目（産業協働型インターンシップⅡ、地域協働型インターンシップ、プロジェクト型インターンシップ）、及び産業界のより実践的な課題解決に取り組む科目（産業リーダー実践）の合計 4 つの科目の成果発表が行われ、受入先企業や自治体などの関係者 22 人、学生・教職員・事業協働機関などぎふ COC+事業推進コンソーシアム関係者 38 人の合計 60 人の参加があった。

参加した受入先企業からは「インターンシップが学生と企業との接点を作るのみならず学生の育成に大きく寄与するものだと改めて感じた」などの声があり、発表した学生からは「今回のプレゼンテーションの機会を通じて、人に自分の意見を届ける大切さを学ぶことができた」などの感想があった。



学生による発表の様子



学生からの質問の様子



受入先企業からの
コメントの様子

マギル大学と大学間学術交流協定を締結

3月8日（水）、マギル大学（カナダ）と大学間学術交流協定を締結した。

マギル大学は1821年に設立された学生数約40,000人の州立大学である。モントリオール中心部に緑豊かなキャンパスを有し、各分野において優れた教育・研究が行われている。

本学とは、2012年の医学教育開発研究センター教員とマギル大学教育センター教員との交流から始まり、主として医学教育分野での交流が進められている。本協定により、臨床指導に関する教職員交流、共同研究やセミナー、大学院生・ポスドクを対象とした中・短期研究訪問等のほか、学生の相互受入や情報交換も視野に入れた幅広い交流が期待される。



マギル大学

Courtesy of McGill University

京都大学硬式野球部を招聘して記念試合を実施

3月9日（木）、岐阜メモリアルセンターの長良川球場において、本学硬式野球部と京都大学硬式野球部との記念試合が行われた。

これは、東海地区大学野球連盟の野球強化プロジェクトの一つとして、京都大学硬式野球部を招いて記念試合が行われたもの。

当日は試合に先立って開会式が行われ、本学教育学部 異教授（本学硬式野球部部長）、森脇学長、細江岐阜市長、岐阜新聞社 杉山名誉会長から挨拶があった。

続いて、始球式が行われ、ピッチャーは細江岐阜市長（京都大学卒業）、バッターは杉山名誉会長（岐阜大学（当時は岐阜高等農林学校）卒業）が務めました。両者一步も譲らない雰囲気で行われましたが、今回はピッチャーの細江市長に軍配があがった。

試合は5対3で本学が勝利した。

好天に恵まれ、うらかな空気の中で気持ちの良い試合となった。



挨拶する異教授（本学硬式野球部部長）



挨拶する森脇学長



挨拶する細江市長



挨拶する杉山名誉会長



バッターボックスに立つ杉山名誉会長



始球式を終えた細江市長



集合写真

連合農学研究科サンドイッチプログラム報告会および修了式を開催

連合農学研究科では、3月17日（金）、参加者17名の下、サンドイッチプログラム報告会および修了式を開催した。

サンドイッチプログラムとは、IC-GU12（南部アジア地域における農学系博士教育・連携コンソーシアム）加盟大学15校の博士課程の学生を特別研究学生として6か月間受入れて指導を行い、本研究科と加盟大学との教育・研究連携を促進することを目的としている。

報告会では、中野専任教員の挨拶のあと、アッサム大学2名、インド工科大学2名の特別研究学生が自身の研究内容や日本での生活について発表し、報告会に参加した日本人学生との間で活発な議論が交わされた。また、修了式では、千家研究科長より特別研究学生へサンドイッチプログラム修了証および講義の受講証明書の授与が行われた。

今回の経験は、特別研究学生の論文作成の助けとなっただけではなく、日本人学生にとっても彼らと共に過ごした時間は異文化交流を理解する上で有意義なものとなり、将来の国際交流を広げる可能性が感じられた。

本プログラムの実施にあたっては、独立行政法人日本学生支援機構の平成28年度海外留学支援制度にて、特別研究学生へ支援が行われた。

〈サンドイッチプログラム内容〉

1. 専門分野の教員による研究指導
2. 本研究科の講義を受講 ※単位認定はできないが、受講証明書を発行する
3. 報告会にて研究成果を発表
4. プログラム修了証明書を発行
5. 在籍時に研究指導を受けた内容を論文にする場合、指導教員を共著者とする。



研究発表をする特別研究学生



修了証授与

鈴木理事・副学長（国際・広報担当）一行が
カナダ・カルガリー大学とアルバータ大学を訪問

2017年3月20日～22日、鈴木文昭理事・副学長（国際・広報担当）がカナダ・アルバータ州のカルガリー大学とアルバータ大学を訪問した。訪問には、嶋睦宏工学部教授・グローバル化推進室室長、中村浩平応用生物科学部准教授、レイモンド コウ グローカル推進本部特任准教授、久世恵美子工学部技術補佐員が同行した。

3月20日、一行はカルガリー大学を訪れ、同大学 English Language School (ELS)で実施される授業を視察した。その後、ELSのMr. Yassin Boga (Associate Director - International)及びMs. Ryoko Takada-Barrett (Manager - Key Clients - ELP - CE)と English as a Second Language (ESL)プログラムに関するミーティングを行った。はじめにMs. Takada-Barrettよりカルガリー大学のELSに関する概要説明があった。2017年度から本学で募集を開始するESLプログラムの提携先として近い将来、本学学生がカルガリー大学のELSで短期語学研修に参加できるよう、今後も協議を続ける予定。

3月21日、一行はアルバータ大学を訪れた。はじめに本学とアルバータ大学の大学間学術交流協定書署名式が行われ、鈴木理事とDr. Steven Dew アルバータ大学副学長(Provost and Vice-president)が協定書に署名した。続いて行われたアルバータ大学 Faculty of Extensionでのミーティングでは、Ms. Mimi Hui (Executive Director)をはじめとする職員からESLプログラムの紹介があり、本学の更なる国際化に向けて学生だけでなく教員にとっても有益な今後の語学研修および交流について情報交換が行われた。2017年夏には本学からアルバータ大学へ第1回短期語学研修が予定されており、20名程度の学生を派遣することを確認した。

翌22日、Dr. Renee Elio アルバータ大学理学部副学部長をはじめとする職員とミーティングを行った。両大学および大学院教育プログラムの概要説明に続き、今後の学生交流について幅広く意見交換した。その後、理学部のいくつかの研究室を訪問し研究者間交流を行った。Dr. Ratmir Derda (Assistant Professor)の研究室では、Dr. Derdaから研究紹介があり、続いて本学応用生物科学部を卒業し、現在アルバータ大学に留学中の日本人大学院生と面会した。Dr. Eric Rivard (Professor)の研究室では、Dr. Rivardから研究紹介があり実験室を視察した。Dr. Rivardの研究室には、工学部の大学院生が2017年秋より1年間、文部科学省「トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム」で留学予定で、今回の大学間協定締結を機に、大学院レベルでの学術交流も今後さらに活発に行われることが期待される。



カルガリー大学



アルバータ大学 Faculty of Extension



アルバータ大学 大学間協定調印式



アルバータ大学理学部でのミーティング

平成28年度第11回学長記者会見を実施

3月21日（火）に、平成28年度第11回学長記者会見を実施した。

今回は、「アンモニアを原料とする低コストの燃料電池用水素製造装置の開発について」をテーマとして、まず森脇学長から、大学の将来ビジョンと関連させながら概要を説明した。続いて、本学次世代エネルギー研究センターの神原 信志センター長から、同成果について詳細を説明した。

次世代エネルギー研究センターの神原教授（大学院工学研究科 環境エネルギーシステム専攻）は、澤藤電機株式会社（群馬県）との共同研究により、世界初となる、プラズマによって常温・常圧・無触媒でアンモニアから高純度水素を製造する水素製造装置を開発した。

アンモニアから水素を取り出すこの技術により、必要な時に必要な場所で水素を供給することで、産業用・家庭用燃料電池発電機、燃料電池自動車等への普及が期待される。



森脇学長による概要説明



神原センター長による詳細説明



澤藤電機株式会社 吉川社長による説明



開発した装置の一部
(プラズマメンブレンリアクター)

平成 28 年度岐阜大学流域水環境リーダー育成プログラム修了証書授与式

3月25日（土）、平成28年度岐阜大学流域水環境リーダー育成プログラム修了証書授与式を森脇学長、プログラム統括委員会委員、指導教員、推進室メンバー出席のもと長良川国際会議場第5会議室において行った。

本年度は9月修了者1名も合わせて、博士課程5名（日本1名、中国3名、インドネシア1名）、修士課程16名（日本10名、中国2名、インドネシア1名、ベトナム2名、バンラデシュ1名）が本プログラムを修了した。

森脇学長は修了生一人ひとりにプログラム修了証書を授与し、英語で祝辞を贈り激励した。

その後、修了生代表として、ZUHUR ROZAKI さん（連合農学研究科博士課程、インドネシア）と豊田 将也さん（工学研究科博士前期課程、日本）が英語で答辞を行うとともに今後の抱負について語った。

本プログラムは、アジア・アフリカ諸国が直面する水質・水資源・生態などの水環境に関わる様々な問題を多角的な視野で的確に理解し、戦略的な解決策と発生防止策を設計・施行する環境リーダーを育成している。平成21年度から平成25年度までの5年間は、科学技術戦略推進費による「戦略的環境リーダー育成拠点形成事業」の採択事業として実施され、終了後は大学独自で継続発展をはかっている。平成21年度のプログラム実施以来、今回を含めて157名が修了し、アジアの国々で環境リーダーとして活躍している。



<プログラム修了証書授与>



<学長祝辞>



<学生答辞>



<学生答辞>



<記念撮影>

学位授与

学位の種類	学位記番号	氏名	授与年月日	学位論文名
乙第1490号	博士(医学)	よしだ しょうぞう 吉田 省造	平成29年3月15日	A simplified chart for determining the initial loading dose of teicoplanin in critically ill patients (救急集中治療領域におけるテイコプラニン初期投与計画表の有用性)
乙第148号	博士(農学)	すぎやま けいたろう 杉山 恵太郎	平成29年3月13日	温室栽培におけるコナジラミ類の総合的病害虫管理(IPM)に関する研究 (Studies on Integrated Pest Management (IPM) of Whitefly in Greenhouses)
乙第149号	博士(獣医学)	いちむら しょうへい 市村 亮平	平成29年3月13日	新生児期エストロゲン曝露によるキスペプチンニューロンの発達障害および雌性生殖器官における避発性影響に関する研究
乙第150号	博士(獣医学)	たむら けい 田村 圭	平成29年3月13日	抗真菌剤による肝肥大及び肝発がんへのconstitutive androstane receptor(CAR)の関与に関する研究
甲第1033号	博士(医学)	いづみ せい 入谷 壮一	平成29年3月25日	Skeletal muscle depletion is an independent prognostic factor for hepatocellular carcinoma(骨格筋減少は肝細胞癌の独立した予後因子である)
甲第1034号	博士(医学)	おうとや WANG TUYA	平成29年3月25日	A disturbance of intestinal epithelial cell population and kinetics in APC1638T mice (APC1638Tマウスにおける腸管上皮細胞の分化および動態の解析)
甲第1035号	博士(医学)	おざわ のりたか 小澤 範高	平成29年3月25日	Prospective randomized study of endoscopic biliary stone extraction using either a basket or a balloon catheter: the BasketBall study (内視鏡的総胆管結石除去術におけるバスケットカテーテルとバルーンカテーテルの多施設共同無作為比較試験)
甲第1036号	博士(医学)	かめやま こうじ 亀山 絢司	平成29年3月25日	Enzalutamide inhibits proliferation of gemcitabine-resistant bladder cancer cells with androgen receptor expression (アンドロゲンレセプターが発現する塩酸ゲムシタピン耐性膀胱癌細胞はエンザルタミドにより増殖が阻害される)
甲第1037号	博士(医学)	かわい のぶゆき 河合 信行	平成29年3月25日	Usefulness of T2*-weighted MRI in the detection of adnexal torsion (卵巣付属器捻転の検出におけるT2*強調MRIの有用性)
甲第1038号	博士(医学)	さいかい ひでお 笹井 英雄	平成29年3月25日	Single-nucleotide substitution T to A in the polypyrimidine stretch at the splice acceptor site of intron 9 causes exon 10 skipping in the ACAT1 gene. (ACAT1遺伝子では、イントロン9のスプライスアクセプター部位のポリピリミジンストレッチ内の単一塩基置換(T to A)がエクソン10スキップを引き起こす)
甲第1039号	博士(医学)	きわた しげのぶ 澤田 重信	平成29年3月25日	In models of intracerebral hemorrhage, rivaroxaban is superior to warfarin to limit blood brain barrier disruption and hematoma expansion. (マウス脳出血モデルにおいて、リバーロキサバンはワルファリンと比較して血液脳関門の破綻及び血腫の拡大を制限する)
甲第1040号	博士(医学)	なはし ゆうきち 棚橋 裕吉	平成29年3月25日	Transcatheter Arterial Embolization for Primary Postpartum Hemorrhage: Predictive Factors of Need for Embolic Material Conversion of Gelatin Sponge Particles to N-Butyl Cyanoacrylate (危機的産科出血に対する経カテーテル動脈塞栓術:ゼラチンスポンジ細片からヒストアクリルへの塞栓物質変更を要する症例の予測因子)
甲第1041号	博士(医学)	たにおか あさお 谷岡 麻生	平成29年3月25日	Effect of Bicyclic Pyrimidine Derivative (KRP-103), a Novel Selective Tachykinin NK1 Receptor Antagonist, on Bladder Function in Guinea Pigs (新規タキキニンNK1受容体選択的拮抗薬二環性ピリミジン誘導体(KRP-103)のモルモット膀胱機能に対する効果)
甲第1042号	博士(医学)	ひきまつ けんじ 久松 憲治	平成29年3月25日	Galectin-3 expression in hippocampal CA2 following transient forebrain ischemia and its inhibition by hypothermia or antiapoptotic agents (一過性の前脳虚血後の海馬CA2領域におけるGalectin-3発現と低体温、抗アポトーシス因子によるその発現抑制)
甲第1043号	博士(医学)	ふくだ かずみ 福田 和史	平成29年3月25日	Preventive effects of pexoxyfylline on the development of colonic premalignant lesion in obese and diabetic mice (ペントキソフィリンによる肥満関連大腸発癌の抑制効果)
甲第1044号	博士(医学)	まつもと たけお 松本 拓郎	平成29年3月25日	Analysis of tumor microenvironment in fluorescent protein expressing malignant lymphoma mouse model (1) A Color-coded Imageable Syngeneic Mouse Model of Stromal-cell Recruitment by Metastatic Lymphoma (2) Color-Coded Imaging of Syngeneic Orthotopic Malignant Lymphoma Interacting with Host Stromal Cells During Metastasis (3) A Mouse Model of Fluorescent Protein-expressing Disseminated Peritoneal Lymphoma for Fluorescence-guided Surgery (蛍光蛋白質発現悪性リンパ腫マウスモデルにおける癌微小環境の解析)
甲第1045号	博士(医学)	みなみきみと 南 公人	平成29年3月25日	A retrospective examination of the efficacy of paravertebral block for patients requiring intraoperative high-dose unfractionated heparin administration during thoracoabdominal aortic aneurysm repair. (高用量未分画ヘパリン投与下の胸腹部大動脈血管置換術における傍脊ブロックの有効性についての後ろ向き研究)
甲第1046号	博士(医学)	やまうち けいすけ 山内 圭久	平成29年3月25日	A novel nuclear factor erythroid 2-related factor 2 (Nrf2) activator RS9 attenuates brain injury after ischemia reperfusion in mice (新規Nrf2活性化薬RS9はマウスにおける脳虚血再灌流後の脳損傷を軽減する)

甲第1047号	博士(医学)	あさの かずのぶ 浅野 一信	平成29年3月25日	Nonencapsulated Trichinella pseudospiralis infection impairs follicular helper T cell differentiation with subclass-selective decreases in antibody responses (非被嚢性旋毛虫 Trichinella pseudospiralis感染はサブクラス選択的抗体産生の低下を伴う濾胞性ヘルパーT細胞の分化を障害する)
甲第1048号	博士(再生医科学)	こばやし たつゆり 小林 龍徳	平成29年3月25日	体幹部FDG-PET画像における統計学的画像解析システムの開発とEOB造影MRI画像における肝線維化の自動病期分類に関する研究 (Studies on a development of statistical image analysis methods for torso FDG-PET images and automated staging schemes of hepatic fibrosis on EOB enhanced MRI images)
工博甲第510号	博士(工学)	ぐい ほんじゅ GUI HONGJIE	平成29年3月25日	Physicochemical properties and activated carbon adsorbability of natural organic matter released from different forest and agricultural soils (異なる森林・農地の土壌から溶出した天然有機物の物理化学的性状と活性炭吸着性)
工博甲第511号	博士(工学)	たなか りょういち 田中 亮一	平成29年3月25日	超高強度ひずみ硬化型セメント系材料を用いた補強による栈橋構造物の長寿命化 (Lifetime extension of pier by strengthening using Ultra High Performance-Strain Hardening Cementitious Composite)
工博甲第512号	博士(工学)	どろ はいしや DU HAIXIA	平成29年3月25日	Treatment of vegetable waste by microbial fuel cell (微生物燃料電池による野菜廃棄物の処理)
工博甲第513号	博士(工学)	ふじわら かつた 藤原 寛太	平成29年3月25日	二重鋼矢板壁を設置した海岸堤防の巨大地震下における変形挙動と評価技術に関する研究 (Reinforcement method for coastal dyke using double sheet-pile against large earthquake)
工博甲第514号	博士(工学)	やまだ ともみ 山田 智文	平成29年3月25日	白金錯体との水素結合を利用したアセトアミダート架橋ロジウム複核錯体の一次元伸長化 (One-dimensional extension of acetamide-bridged dinuclear rhodium complexes by hydrogen bonds with several platinum complexes)
工博甲第515号	博士(工学)	おくしろ べんりざ OKSIL VENRIZA	平成29年3月25日	Modification of Stationary Phase in Capillary Ion Chromatography for Separation of Inorganic Anions (無機陰イオンの分離のためのキャピラリーイオンクロマトグラフィーにおける固定相の修飾)
工博甲第516号	博士(工学)	かわせ いつや 川瀬 逸也	平成29年3月25日	Modification of eluent-induced stationary phases and fabrication of dendrimer-modified stationary phases in capillary liquid chromatography (キャピラリー液体クロマトグラフィーにおける溶離液誘導型固定相の改質とデンドリマー修飾固定相の作製)
工博甲第517号	博士(工学)	たかやま のぶゆき 高山 信幸	平成29年3月25日	Development of polar stationary phases and investigation of retention behavior in capillary liquid chromatography (キャピラリー液体クロマトグラフィーにおける極性固定相の開発と保持挙動の解明)
工博甲第518号	博士(工学)	まえかわ ゆうき 前川 侑輝	平成29年3月25日	Synthesis and Properties of Chiral Organophosphorus Compounds Originating from Binaphthylxy-Substituted Phosphoroselenoyl Chlorides (ビナフチル基を有するセレンリン酸クロリドを起点としたキラルな有機リン化合物の合成と性状)
工博甲第519号	博士(工学)	みやた としあき 宮田 利彰	平成29年3月25日	高分子固体中及び液体中のマイクロ・ナノ孔の自己圧壊 (Self-collapsing of micro/nano pore in polymer solid and water)
工博甲第520号	博士(工学)	やまぐち きさら 山口 きさら	平成29年3月25日	5-アミノカルコゲナゾールの系統的合成と性状 (5-Aminochalcogenazoles: synthesis and properties)
工博甲第521号	博士(工学)	たぐち ゆうた 田口 雄太	平成29年3月25日	ブランチ構造系を用いて改良したSquareによる多変数公開鍵暗号 (Multivariate Public Key Cryptosystems using Improved Square with Branch Structure's Family)
工博甲第522号	博士(工学)	たけやま あきひろ 武山 彰宏	平成29年3月25日	フライアッシュの微量元素溶出挙動解明とその抑制法の開発 (Leaching behavior of trace elements in fly ash and reduction techniques)
工博甲第523号	博士(工学)	まるも けんじ 丸毛 謙次	平成29年3月25日	廃熱駆動型臭化リチウム/水系吸収式ヒートポンプの性能評価と高性能化に関する研究 (High-performance of waste-heat driven lithium bromide/water absorption heat pump)
工博甲第524号	博士(工学)	すあき あり 須網 暁	平成29年3月25日	低品位炭素資源の熱的処理によるアップグレード化に関する研究 (Upgrading of low rank carbonaceous resources by thermal treatment)
工博甲第525号	博士(工学)	はやかわ ゆきお 早川 幸男	平成29年3月25日	大気圧プラズマによる無触媒脱硝および水素製造法の開発 (Development of non-catalytic DeNOx treatment and hydrogen production device by atmospheric pressure plasma)
工博甲第526号	博士(工学)	みん きやう そう MYINT KYAW SOE	平成29年3月25日	Automatic Track Following System to Study Double Strangeness Nuclei in Nuclear Emulsion Exposed to the Observable Limit (観測限界まで照射された原子核乾板中の二重ストレンジネス核研究に資する自動飛跡追跡システム)

甲第661号	博士(農学)	なかやま まさかず 中山 正和	平成29年3月13日	トマトの半乾燥地帯での周年多収生産を目指した効率的な苗生産技術の開発に関する研究 (Study on Development of Effective Seedling Production System for Year-Round Production of Tomato in Semi-Arid Region)
甲第662号	博士(農学)	りゅうじの LIU JIA	平成29年3月13日	アスパラガス忌地現象における生物・化学的因子の相互作用並びに植物生育改善法の実証的研究 (Studies on Interaction between Allelopathy and Disease and Field Growth Regulation in Asparagus Decline)
甲第663号	博士(農学)	こ ぎんれい 呉 銀玲	平成29年3月13日	高度経済成長以降の中国におけるトウモロコシ生産、流通の基本構造に関する研究—内モンゴル自治区通遼市を中心として— (Study on Basic Structure of Corn Production and Distribution in China after High Economic Growth :A Case Study at Tongliao City in Inner Mongolia)
甲第664号	博士(農学)	しほ うえんげん 徐 文斌	平成29年3月13日	The Efficiency of Low-Quality Roughage Utilization on Ruminants: Researches on its Metabolic Mechanism (反芻動物における低質粗飼料の利用効率:その代謝的基盤の解明)
甲第665号	博士(農学)	やまもと さおり 山本 彩織	平成29年3月13日	ライチョウの生息域外保全に向けた繁殖生理の解明と性別判別法の確立に関する研究 (Studies on Elucidation of Reproductive Physiology and Establishment of Sex Identification Method for Ex situ Conservation of Ptarmigan)
甲第666号	博士(農学)	まつざき めい 松崎 芽衣	平成29年3月13日	ウズラの輸卵管における精子貯蔵に関する生理学的研究 (Physiological Studies on the Oviductal Sperm-Storage in Japanese Quail (Coturnix japonica))
甲第667号	博士(農学)	ずふつど うざき ZUHUD ROZAKI	平成29年3月13日	Economic and Social Study on Rainwater Harvesting in Karanganyar Regency, Central Java, Indonesia (インドネシア中部ジャワ・カランガンヤ地区における集水農業に関する経済および社会学的研究)
甲第668号	博士(農学)	ざん へんかい ZHANG PENGFEI	平成29年3月13日	Effects of Salinity Stress on Growth, Yield and Water Use Efficiency of Tomato under Soilless Cultivation (トマトの養液栽培における塩ストレスが生長、収量、水利用率に与える影響)
甲第669号	博士(農学)	おがた あや 小郷 綾	平成29年3月13日	糖部開環型人工核酸の合成と遺伝子発現抑制法への応用 (Synthesis and Gene Silencing Properties of Acyclic Alkynyl Nucleic Acids)
甲第670号	博士(農学)	しまぶくろ じゅんぺい 島袋 隼平	平成29年3月13日	セレン化糖を用いた蛋白質結晶構造解析に関する基盤研究 (Basic Study on X-ray Crystal Structural Analysis of Protein Utilizing Seleno-sugar)
甲第671号	博士(農学)	おうじらと WANG JI LI TE	平成29年3月13日	米糠タンパク質のコレステロール代謝改善作用に関する研究 (Study on Cholesterol Metabolism Improving Effect of Rice Bran Protein)
甲第672号	博士(農学)	みづら しおり 三浦 詩織	平成29年3月13日	The Role of Transcriptomics: Physiological Equivalence Based on Gene Expression Profiles (トランスクリプトミクスの役割: 遺伝子発現プロファイルに基づく生理学的同等性)
甲第673号	博士(農学)	きたがわ えりな 北川 絵里奈	平成29年3月13日	ビタミンB6欠乏時肝臓脂質蓄積とメチオニン代謝異常の関連 (Relation between Accumulation of Lipid in Rat Liver and Disturbed Methionine Metabolism in Vitamin B6 Deficiency)
甲第674号	博士(農学)	ときざわ むつとも 時澤 睦朋	平成29年3月13日	Genome-wide Studies on Structure of Arabidopsis Promoters and Application to a Promoter of Aluminum-activated Malate Transporter 1 (ゲノム科学的手法によるシロイヌナズナプロモーター構造理解と酸性土壌適応に関わるALMT1遺伝子プロモーターへの適用)
甲第675号	博士(農学)	ばれんていな どういすち はん Valentina Dwi Suci だやに Handayani	平成29年3月31日	Integrated Weed Management of Glyphosate-Resistant Italian Ryegrass (Lolium multiflorum Lam.) in Japan (日本におけるグリホサート抵抗性ネズミギの総合的雑草管理)
甲第676号	博士(農学)	にゅう りえん NIU LIYUAN	平成29年3月31日	Study on Growth-inhibitory Mechanism of Petit-High Pressure Carbon Dioxide Pasteurization Technology (微高圧二酸化炭素ガス殺菌技術の増殖阻害メカニズムに関する研究)
甲第475号	博士(獣医学)	やまさき しの 山崎 詩乃	平成29年3月13日	Study on the Developmental Stage-specific Cell Surface Protein of African Trypanosomes (アフリカトリパノソーマ発育段階特異的細胞表面タンパク質に関する研究)
甲第476号	博士(獣医学)	はおりん つあんぐ HAOLIN ZHANG	平成29年3月13日	The Effect of Endocrine Disrupting Chemicals on Female Rat Reproductive System (雌ラットの生殖機能に対する内分泌かく乱物質の作用に関する研究)
甲第477号	博士(獣医学)	いのほら しおり 猪原 史成	平成29年3月13日	Studies on Behavioral and Brain Pathological Changes in Mice Caused by Toxoplasma gondii and Neospora caninum Infections of the Central Nervous System (トキソプラズマおよびネオスポラの中枢神経系への感染によるマウスの行動変化と脳病態に関する研究)

甲第478号	博士(獣医学)	きのした けんいち 木下 健一	平成29年3月13日	パーキンソン病モデルマウスにおける認知障害及びその機構に関する研究
甲第479号	博士(獣医学)	うどいくまろもはんだ Uday Kumar Mohanta	平成29年3月13日	Molecular Phylogenetic and Morphological Analyses of Important Parasites Affecting Livestock in Bangladesh (バングラデシュの家畜に影響を与える重要な寄生虫の分子系統解析および形態学的解析)
甲第480号	博士(獣医学)	はやし けい 林 慶	平成29年3月13日	南アジアにおける反芻動物の胆管内寄生吸虫Fasciola spp.およびExplanatum explanatumの分子系統に関する研究
甲第481号	博士(獣医学)	つちあか しのみ 土赤 忍	平成29年3月13日	ウシの感染症制御へ向けた各種病原体ゲノムの新規検出法の開発と応用に関する研究
甲第482号	博士(獣医学)	いづめ さとこ 井丸 聡子	平成29年3月13日	Comparison of Equine Herpesvirus Type 4 Genome and Characterization of Type II Membrane Protein US8A of Equine Herpesvirus Type 1 (ウマヘルペスウイルス4型ゲノムの比較とウマヘルペスウイルス1型II型膜貫通タンパク質US8Aの機能解析)
甲第483号	博士(獣医学)	かくだ かずま 岡田 和真	平成29年3月13日	狂犬病ウイルスP蛋白質アイソフォームが関与する病原性発現機構の解明
甲第484号	博士(獣医学)	まえだ ちかみ 前田 昌美	平成29年3月13日	遺伝子改変マイクロミニピッグの作出法に関する研究
甲第485号	博士(獣医学)	かなざわ ともみ 金澤 朋美	平成29年3月13日	乳牛の黄体血流量に基づく新規受胎牛選定法と超早期妊娠診断法に関する研究
甲第486号	博士(獣医学)	てうま まりーなかた Telma Mary Nakata	平成29年3月13日	Echocardiographic Assessment of Effects of Cyclic Nucleotides Signaling Regulators in Animal Models of Heart Failure (環状ヌクレオチドシグナル調節効果が心不全モデル動物にもたらす影響に関する心エコー評価)
甲第487号	博士(獣医学)	こばたけ ゆい 小畠 結	平成29年3月13日	イヌのSOD1関連変異性脊髄症の疾患スペクトラムと脊髄中ミスフォールド蛋白の局在に関する研究
甲第488号	博士(獣医学)	ばば みなみ 馬場 みなみ	平成29年3月13日	Studies on the Mechanism of Toxoplasma gondii Selective Adhesion to and Egression from Host Cell (Toxoplasma gondiiにおける宿主細胞への選択的接着と脱出機構に関する研究)
甲第489号	博士(獣医学)	きむら ゆうすけ 木村 勇介	平成29年3月13日	猫の拘束型心筋症(心内膜心筋型)の臨床的および病理学的研究
連創博甲第36号	博士(薬科学)	くまざき みなみ 熊崎 実南	平成29年3月25日	Warburg効果とTRAIL誘導がん細胞死
連創博甲第37号	博士(薬科学)	のむら ゆうき 野村 雄紀	平成29年3月25日	小胞体ストレス誘導性 Cation transport regulator homolog 1 の発現制御および機能の解析
連創博甲第38号	博士(医科学)	ますたに てるあき 槌谷 晃明	平成29年3月25日	シナロピクリンによる軟骨分解及び合成の二重制御に着目した代謝改善メカニズム
連創博甲第39号	博士(医科学)	あかほり ひろみち 赤堀 洋道	平成29年3月25日	哺乳類Ten-eleven translocation protein (TET) 遺伝子ファミリーの分子進化に関する研究

叙位・叙勲

元本学職員に対し、次のとおり叙位・叙勲があった。

故 元教育学部教授 森本市郎氏
従四位 瑞宝中綬章 (平成29年3月8日)

表彰受賞者

平成28年度 文部科学大臣優秀教職員表彰 受賞

受賞者：山路 健祐 教育学部附属小学校教諭

受賞日：平成29年3月6日

第22回日本物理学会 論文賞

受賞者：仲澤 和馬 教育学部教授

業績名：The first evidence of a deeply bound state of Xi^{-14}N system

受賞日：平成29年3月19日

外国人研究者の受け入れ (3月)

受入部局	氏名 (国名)	所属・職名	期間	研究題目
医学	ラニア ガマル モスタファ アブドラティフ Rania Gamal Mostafa Abdelatif (エジプト)	ソハグ大学 医学部 講師 Assistant Lecturer of Pediatrics, Faculty of Medicine, Sohag University	2017/3/1～ 2017/7/13	小児先天代謝異常症に関する研究 Studies on inherited Metabolic disorders
応生	ザン ウンメイ 張 文梅 (中国)	中国陝西省西安財経学院 講師 Lecturer, Ministry of Shaanxi, Xian University of finance and economics in China	2017/3/25～ 2018/3/24	地域農業の持続的発展に果たす農協の役割 Role of the Agricultural co-op for sustainable development of the local agriculture

産官学連携の実施状況

○共同研究

(平成29年3月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
工学部	山田 宏尚	日本ニューマチック工業(株)
応用生物科学部	光永 徹	佐藤食品工業(株)
応用生物科学部	岩橋 均	(株)岐兵
工学部	倉内 文孝	阪神高速道路(株)/京都大学/宮崎大学
応用生物科学部	鈴木 正嗣	(株)イーグレット・オフィス
工学部	河瀬 順洋	(株)豊田自動織機
工学部	山田 宏尚	アイコクアルファ(株)
流域圏科学研究センター	久世 益充	(株)三祐コンサルタンツ
応用生物科学部	柳瀬 笑子	長良サイエンス(株)
応用生物科学部	西津 貴久	森永製菓(株)
工学部	三宅 卓志	三菱レイヨン(株)
応用生物科学部	早川 享志	サンエイ糖化(株)
工学部	武野 明義	日電精密工業(株)

○受託研究

(平成29年3月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
医学系研究科	松尾 政之	日本メジフィジックス(株)
医学部附属病院	吉田 和弘	ジェイクルーズ(株)
医学系研究科	松尾 政之	近土写真製版(株)
医学部附属病院	五島 聡	山梨大学
医学系研究科	出口 隆	(公財)日本化学療法学会

メディア掲載一覧

○新聞

(平成29年3月分)

掲載日	新聞名	内容
3月1日	中日	岐阜大と県 工学部に「スマート金型」拠点 18年春完成予定
3月1日	中日	女性研究者が共同研究発表 ギフジョ支援 ～清流の国 輝くギフジョ支援プロジェクト～
3月3日	中日	海外留学の成果 岐阜大院生報告 多治見のバローで ～工学研究科 博士前期課程2年 紀平一真さん, 長瀬春奈さん～
3月4日	朝日	「人を大切に」故柚木さんしのぶ 障害者自立支援に尽力 岐阜大ですシンポ ～柚木馥 元名誉教授～
3月4日	岐阜	国公立大中・後期 4134人を門前払い 岐阜大は310人
3月4日	岐阜	◎夕閑帳：グリーン・ケアということ ～岩田弘敏 名誉教授～
3月5日	読売	◎病院の実力 岐阜編 109：災害拠点病院 被災想定し訓練重要 ～医学部附属病院 小倉真治 院長～
3月5日	岐阜	全国95大学調査 軍事分離、4割「堅持を」 日本学術会議新声明 6割は様子見 岐阜大も「堅持」
3月6日	岐阜	腎臓病予防 意識高めて 岐阜大が関市で相談会 ～医学系研究科 CKD 医療連携講座主催～
3月7日	岐阜	桜咲く喜び全開 岐阜大で前期合格発表
3月7日	岐阜	アーカイブ館 岐阜大開設へ 古文書や標本を展示
3月7日	岐阜	◎研究室から大学はいま：「大腸CT」でがんの検査と ～医学部附属病院放射線科 富松英人 講師～
3月9日	中日	「日本村」予算どうする？ 岐阜大付属小で特別授業 税負担や政策話し合う ～教育学部附属小学校6年生～
3月10日	岐阜	岐阜大、京大に競り勝つ 大学野球岐阜 L 強化へ記念試合 ～硬式野球部～
3月10日	岐阜	大学野球記念試合 エール込め始球式 岐阜市長と本社名誉会長
3月10日	岐阜	◎夕閑帳：運転経歴証明書の受理 ～岩田弘敏 名誉教授～
3月10日	中日	大学生ら9人が岐阜幼稚園訪問 ～教育学部 辻 泰秀 教授～
3月10日	中日	ドローン使い橋の点検試験 岐阜大チーム ～羽田野英明 客員教授～
3月10日	中日	新聞カフェ：新聞カフェの効果と課題は 多彩な考えに触れた 学生代表務めた岐阜大生 長屋さんに聞く ～応用生物科学部4年 長屋 諒さん～
3月13日	岐阜	世界緑内障週間 岐阜城 緑に染まる ～日本緑内障学会理事長

		山本哲也 教授～
3月13日	中日	ボール追いかけダイブ 子どもらアメフト体験 ～アメリカンフットボール部～
3月13日	岐阜	国公立大入試の後期日程始まる
3月14日	岐阜	◎研究室から大学はいま：小腸から健康的食生活探る ～応用生物科学部応用生物科学科 島田昌也 准教授～
3月16日	岐阜	◎夕閑帳：岐阜市和食給食応援団事業 ～岩田弘敏 名誉教授～
3月16日	岐阜	手作りおもちゃで交流 岐阜大生 岐阜幼稚園を訪問 ～教育学部 辻 泰秀 教授～
3月17日	中日	統計調査員 県と岐阜大 人員確保へ養成講座 県内全学生対象，卒業単位も
3月17日	岐阜	教育論文，24人を表彰 岐阜地域 研究成果をたたえる
3月17日	中日	心を癒やす 琴の音色 赤十字病院 岐阜大医学部生が演奏 ～岐阜大医学部箏曲部～
3月18日	岐阜	「運動嫌いの子減らす」 スポーツ庁鈴木長官，体づくり訴え
3月19日	岐阜	法教育作文コンクール 入賞の8人を表彰 ～教育学部附属中学校 3年 三輪陽都さん～
3月20日	岐阜	◎教えてホームドクター：スギ花粉皮膚炎 目の周り，頬にかぶれ～医学部附属病院皮膚科 高橋智子 臨床講師～
3月21日	岐阜	◎研究室から大学はいま：「医師主導治験」をサポート ～医学部附属病院先端医療・臨床研究推進センター 浅田隆太 副センター長～
3月22日	岐阜	◎夕閑帳：プレミアムフライデー ～岩田弘敏 名誉教授～
3月22日	岐阜	JA 全農岐阜と岐阜大応用生物科学部 農業振興で協定締結 ～応用生物科学部 福井博一 学部長～
3月22日	岐阜	オピニオン：超スマート社会の到来 岐阜が未来の先頭に ～次世代エネルギー研究センター 神原信志 センター長～
3月22日	朝日	軍事研究めぐり夏にも岐大方針 ～森脇久隆 学長～
3月22日	中日	合格だ 飛び上がる喜び 岐阜大 後期受験 477人吉報
3月22日	日本経済	スマート金型の開発拠点
3月22日	岐阜	アンモニアから水素 岐阜大教授ら製造装置を開発 燃料電池に利用可能「高純度，実用化めど」 ～次世代エネルギー研究センター 神原信志 センター長～
3月23日	日本経済	ワサビの辛味 400万年前に 岐阜大，近縁種解析 ～応用生物科学部 山根京子 助教～

3月23日	朝日	NIE, 新規6校予定 ~教育学部附属中学校~
3月23日	読売	NIE 教育に新聞を 実践9校予定 ~教育学部附属中学校~
3月23日	岐阜	県 NIE 推進協 新聞に親しむ環境を 事業計画など承認 ~教育学部附属中学校~
3月23日	岐阜	岐阜大に土木ミュージアム トンネルや橋, インフラ実物大 維持管理の人材養成 ~工学部附属インフラマネジメント技術研究センター 沢田和秀 センター長~
3月24日	岐阜	◎分水嶺
3月26日	岐阜	◎みんなで防災・減災: 各自の備えで自助の強化を ~工学部社会基盤工学科 能島暢呂 教授~
3月26日	岐阜	社会への貢献決意 岐阜大卒業式, 1790人巣立ち
3月26日	中日	誇り胸に1790人羽ばたく 岐阜大卒業式, 別れ惜しむ
3月28日	中部経済	◎研究現場発: 大きくねじれた分子 外部刺激・外部環境に柔軟に応答 ~工学部化学・生命工学科 村井利昭 教授~
3月28日	岐阜	主権者教育, 3者タッグ 大学生 弁護士 教諭 意見交換会で連携方法探る ~教育学部附属中学校~
3月28日	岐阜	◎研究室から大学はいま: 競泳パラリンピアンを支援 ~医学系研究科骨関節再建外科学先端医療講座 青木隆明 特任准教授~
3月29日	岐阜	地域減災, 担い手誕生 県, 岐阜大の講座 1期生9人修了 ~清流の国ぎふ防災・減災センター 杉戸真太 センター長~
3月29日	中日	岐大病院 県内10病院と協定へ 病床空き状況 相互共有 ~医学部附属病院~
3月29日	岐阜	岐阜大病院 呼吸器センター設置 3部門連携 肺がんなど最先端診療 ~医学部附属病院~
3月30日	岐阜	◎夕閑帳: ヘラブナ釣りを趣味とする夫婦 ~岩田弘敏 名誉教授~
3月30日	岐阜	統計調査の講座新設 岐阜大地域協学センター 県職員らが講師 ~地域協学センター 益川浩一 センター長~
3月30日	中日	ゆっこさん 応援大使に 信長公450プロジェクト ~大学院生 ゆっこさん~
3月30日	中日	茶カテキン 肝臓で効く 岐阜大グループ解明 LDL 取り込み促す作用 ~応用生物科学部 長岡 利 教授~
3月30日	岐阜	話の港 ~医学部附属病院 小倉真治 病院長~
3月30日	中日	障害児者医療を改善 県と岐阜大 医師の育成で協定 ~森脇久隆 学長~

3月30日	朝日	院長の似顔絵食べて元気になろう 岐阜大付属病院 だら焼きに ～医学部附属病院 小倉真治 病院長～
3月30日	朝日	障害児医療専門医 県・岐大研修開始へ 19年度めど ～森脇久隆 学長～
3月30日	岐阜	障害児者医療で協定 県と岐阜大, 医師を育成 ～森脇久隆 学長 ～

○テレビ・ラジオ・雑誌等

(平成29年3月分)

放送日	番組名	内容
3月13日	FM わっち 12:41～13:00	「岐阜大学からこんにちは」 岐阜大学茶道部 北風 佳子さん (教育学部 国語教育講座1年) 花井 彩乃さん (教育学部 学校教育講座1年)
3月28日	岐阜放送 「Station!」 18:15～18:53	野村證券トップインタビュー 森脇久隆 学長

平成28年度(秋季)岐阜大学大学院入学者選抜試験結果

研究科	課程	専攻	募集人員	募集単位	志願者数	受験者数	合格者数	追加合格者数	入学者数
					総数	総数	総数	総数	総数
医学系研究科	博士	医科学		2次-10月入学-D	1	1	1	0	1
		医科学		3次-10月入学-D	1	1	1	0	1
		小計			2	2	2	0	2
	研究科合計			2	2	2	0	2	
工学研究科	博士前期	環境エネルギーシステム		グローバルコース留学生-秋季入学	4	4	1	0	
		前期合計			4	4	1	0	
	博士後期	生産開発システム工学		秋季入学	6	6	6	0	6
		環境エネルギーシステム			1	1	1	0	1
		小計			7	7	7	0	7
	後期合計			7	7	7	0	7	
研究科合計			11	11	8	0	7		
応用生物科学研究科	修士	応用生命科学		推薦入学特別入試-秋季入学	1	1	1	0	1
		応用生命科学		留学生特別コース-秋季入学	3	3	2	0	2
		生産環境科学			3	3	3	0	3
		小計			6	6	5	0	5
研究科合計			7	7	6	0	6		
連合農学研究科	博士	生物生産科学		2次-10月入学-D	1	1	1	0	1
		生物生産科学		随時-秋季入学	1	1	1	0	1
		生物環境科学			3	2	2	0	1
		生物資源科学			6	6	6	0	4
		小計			10	9	9	0	6
研究科合計			11	10	10	0	7		
連合獣医学研究科	博士	獣医学(基礎連合講座)		秋季入学	5	5	4	0	4
		獣医学(応用連合講座)			1	1	1	0	1
		小計			6	6	5	0	5
研究科合計			6	6	5	0	5		
連合創薬医療情報研究科	博士	創薬科学		秋季入学	2	2	2	0	2
		研究科合計			2	2	2	0	2
計					39	38	33	0	29

平成29年度一般入試結果(前期・後期日程)

教育学部

課程	講座等	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	手続者数	手続後の辞退数	追加合格者数	入学者数
学校教育教員養成課程	国語教育	19	45	43	21	20	0	0	20
	社会科教育	28	84	77	31	29	0	0	29
	数学教育	16	44	44	18	14	0	0	14
	理科教育	20	57	56	22	19	0	0	19
	音楽教育	8	18	18	9	9	0	0	9
	美術教育	6	13	9	7	7	0	0	7
	保健体育	7	51	46	8	8	0	0	8
	技術教育	6	19	19	7	7	0	0	7
	家政教育	8	31	29	9	9	0	0	9
	英語教育	14	27	27	16	13	0	0	13
	学校教育 心理学コース	10	35	34	11	11	0	0	11
	学校教育 教職基礎コース	7	27	26	8	8	0	0	8
小計	149	451	428	167	154	0	0	154	
特別支援学校教員養成課程	一	15	47	44	17	14	0	0	14
前期計		164	498	472	184	168	0	0	168
学校教育教員養成課程	国語教育	5	57	26	6	4	0	0	4
	数学教育	8	67	28	12	12	0	0	12
	理科教育	16	158	61	21	18	0	0	18
	音楽教育	4	45	20	4	4	0	0	4
	保健体育	7	106	72	7	6	0	0	6
	技術教育	4	61	30	4	4	0	0	4
	家政教育	4	61	26	4	2	0	0	2
	英語教育	10	97	35	13	9	0	0	9
	学校教育 心理学コース	5	59	22	5	5	0	0	5
	学校教育 教職基礎コース	4	63	31	4	4	0	0	4
	小計	67	774	351	80	68	0	0	68
	特別支援学校教員養成課程	一	5	61	33	7	6	0	0
後期計		72	835	384	87	74	0	0	74
学部計		236	1,333	856	271	242	0	0	242

地域科学部

学 科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	手続者数	手続後の辞退数	追加合格者数	入学者数
地域政策学科／地域文化学科	60	179	167	68	65	0	0	65
	21	213	79	28	25	0	0	25
学部計	81	392	246	96	90	0	0	90

医学部

学 科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	手続者数	手続後の辞退数	追加合格者数	入学者数
医学科	32	365	324	32	32	0	0	32
看護学科	47	149	143	49	45	0	1	45
前期計	79	514	467	81	77	0	1	77
医学科	35	837	210	35	33	0	2	35
看護学科	20	236	99	26	23	0	0	23
後期計	55	1,073	309	61	56	0	2	58
学部計	134	1,587	776	142	133	0	3	135

工学部

学 科	コース	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	手続者数	手続後の辞退数	追加合格者数	入学者数
社会基盤工学科	環境コース	13	59	56	15	14	0	0	14
	防災コース	13	46	41	15	15	0	0	15
機械工学科	機械コース	37	87	84	45	44	0	0	44
	知能機械コース	23	52	51	28	27	0	0	27
化学・生命工学科	物質化学コース	39	81	78	47	43	0	0	43
	生命化学コース	30	90	84	42	38	0	0	38
電気電子・情報工学科	電気電子コース	34	118	115	40	40	1	0	39
	情報コース	32	114	109	38	37	0	0	37
	応用物理コース	11	38	37	14	14	0	0	14
前期計		232	685	655	284	272	1	0	271
社会基盤工学科	環境コース	14	104	52	16	13	0	0	13
	防災コース	14	69	37	15	14	0	0	14
機械工学科	機械コース	37	194	104	40	30	0	0	30
	知能機械コース	23	79	40	25	22	0	0	22
化学・生命工学科	物質化学コース	39	151	79	47	37	1	0	36
	生命化学コース	30	208	95	38	25	0	0	25
電気電子・情報工学科	電気電子コース	35	204	128	41	37	0	0	37
	情報コース	32	190	107	32	26	0	0	26
	応用物理コース	11	88	48	13	9	0	0	9
後期計		235	1,287	690	267	213	1	0	212
学部計		467	1,972	1,345	551	485	2	0	483

応用生物科学部

課 程・学 科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	手続者数	手続後の辞退数	追加合格者数	入学者数
応用生命科学課程	54	121	109	61	55	0	0	55
生産環境科学課程	50	121	106	53	53	1	0	52
共同獣医学科	26	133	120	28	27	0	0	27
前期計	130	375	335	142	135	1	0	134
応用生命科学課程	10	106	45	24	14	0	0	14
生産環境科学課程	10	75	31	10	7	0	0	7
後期計	20	181	76	34	21	0	0	21
学部計	150	556	411	176	156	1	0	155

前期合計	665	2,251	2,096	759	717	2	1	715
後期合計	403	3,589	1,538	477	389	1	2	390
合計	1,068	5,840	3,634	1,236	1,106	3	3	1,105

平成29年度入学者選抜結果(推薦入学Ⅱ特別入試)

教育学部

課程	講座等	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
学校教育教員養成課程	社会科教育(史学)	2	9	9	2	2
	社会科教育(地理学)	2	3	3	2	2
	社会科教育(現代社会)	4	13	12	4	4
	美術教育	4	5	5	4	4
	保健体育	2	12	11	2	2
学部計		14	42	40	14	14

地域科学部

学科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
地域政策学科/地域文化学科	10	35	35	10	10

医学部

学科	出願対象者	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
医学科	一般枠	15	28	28	15	15
	地域枠	28	65	65	28	28
学部計		43	93	93	43	43

工学部

学科	出願対象者	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
社会基盤工学科	普通科・理数科	2	7	7	2	2
	工業に関する学科	学科で	2	0	0	0
	普通科・理数科	2	10	9	2	2
	工業に関する学科	0	0	0	0	0
機械工学科	普通科・理数科	5	10	10	4	4
	工業に関する学科	学科で	2	1	1	1
	普通科・理数科	3	9	9	3	3
	工業に関する学科	0	0	0	0	0
化学・生命工学科	普通科・理数科	6	12	10	6	6
	工業に関する学科	学科で	2	1	1	0
	普通科・理数科	4	11	10	4	4
	工業に関する学科	0	0	0	0	0
電気電子・情報工学科	普通科・理数科	5	7	7	3	3
	工業に関する学科	学科で	3	1	1	0
	普通科・理数科	5	15	14	5	5
	工業に関する学科	0	2	2	1	1
	普通科・理数科	2	3	2	2	2
	工業に関する学科	0	0	0	0	0
学部計		43	89	83	33	33

応用生物科学部

課程	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
応用生命科学課程	10	28	28	10	10
生産環境科学課程	10	29	28	10	10
共同獣医学科	4	34	33	4	4
学部計	24	91	89	24	24

合計	134	350	340	124	124
----	-----	-----	-----	-----	-----

平成29年度入学者選抜結果(推薦入学 I 特別入試)

地域科学部

学科	出願対象者	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
地域政策学科/地域文化学科	専門学科・総合学科	6	16	16	7	7

医学部

学科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
看護学科	10	28	28	10	10

応用生物科学部

課程	出願対象者	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
応用生命科学課程	専門学科・総合学科	3	5	5	3	3
	SSH指定校	3	6	6	3	3
生産環境科学課程	専門学科・総合学科	5	14	14	5	5
	SSH指定校	5	12	12	5	5
学部計		16	37	37	16	16

※出願対象者欄の”SSH指定校”は、スーパーサイエンスハイスクール指定校を略。

合計	32	81	81	33	33
----	----	----	----	----	----

平成29年度入学者選抜結果(特別入試 社会人)

学部	学科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	追加合格者数	入学者数
地域科学部	地域政策学科/地域文化学科	2	0	0	0	0	0
医学部	看護学科	3	4	4	2	0	2
合計		5	4	4	2	0	2

平成29年度入学者選抜結果(特別入試 帰国生)

学部	学科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	追加合格者数	入学者数
地域科学部	地域政策学科/地域文化学科	1	2	1	0	0	0
合計		1	2	1	0	0	0

平成29年度入学者選抜結果(特別入試 私費外国人留学生)

学部	学科・課程	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	追加合格者数	入学者数	
教育学部		若干名	0	0	0	0	0	
地域科学部	地域政策学科/地域文化学科	若干名	20	18	5	0	2	
医学部	医学科	若干名	1	0	0	0	0	
工学部	社会基盤工学科	環境コース 防災コース	若干名	0	0	0	0	0
				0	0	0	0	0
	機械工学科	機械コース 知能機械コース		1	1	0	0	0
				1	1	0	0	0
	化学・生命工学科	物質化学コース 生命化学コース		2	1	0	0	0
				3	3	0	0	0
	電気電子・情報工学科	電気電子コース 情報コース 応用物理コース		3	3	2	0	0
				1	1	0	0	0
				0	0	0	0	0
学部計			11	10	2	0	0	
応用生物科学部	応用生命科学課程 生産環境科学課程	若干名	4	4	2	0	1	
			0	0	0	0	0	
	学部計			4	4	2	0	1
合計			36	32	9	0	3	

平成29年度入学者選抜結果(政府派遣留学生)

学部	学科・課程	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	追加合格者数	入学者数	
工学部	社会基盤工学科	環境コース 防災コース	—	0	0	0	0	0
				0	0	0	0	0
	機械工学科	機械コース 知能機械コース		1	1	1	0	1
				1	1	1	0	1
	化学・生命工学科	物質化学コース 生命化学コース		0	0	0	0	0
				1	1	1	0	1
	電気電子・情報工学科	電気電子コース 情報コース 応用物理コース		0	0	0	0	0
				1	1	1	0	1
				0	0	0	0	0
合計			4	4	4	0	4	

平成29年度入学者選抜結果(編入学)

学部	学科・課程等	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	追加合格者数	入学者数		
地域科学部	地域政策学科/地域文化学科	10	31	27	10	0	10		
医学部	1次	看護学科	7	5	0	0	0		
	2次		0	0	0	0	0		
	学部計		10	7	5	0	0		
工学部	推薦	社会基盤工学科	環境コース	約20名	2	2	2	0	2
			防災コース		3	3	3	0	3
		機械工学科	機械コース		9	9	5	0	5
			知能機械コース		0	0	0	0	0
		化学・生命工学科	物質化学コース		1	1	1	0	1
			生命化学コース		1	1	1	0	1
		電気電子・情報工学科	電気電子コース		1	1	1	0	1
			情報コース		2	2	2	0	2
		応用物理コース	1	1	1	0	1		
	小計			20	20	16	0	16	
	一般	社会基盤工学科	環境コース	約10名	5	4	4	0	4
			防災コース		3	3	3	0	2
		機械工学科	機械コース		10	8	6	0	6
			知能機械コース		5	5	2	0	0
		化学・生命工学科	物質化学コース		3	2	1	0	1
			生命化学コース		1	1	1	0	1
		電気電子・情報工学科	電気電子コース		6	6	3	0	2
			情報コース		3	3	2	0	0
		応用物理コース	1	1	1	0	0		
	小計			37	33	23	0	16	
ツィニングプログラム	社会基盤工学科	環境コース	若干名	0	0	0	0	0	
		防災コース		8	8	2	0	2	
	機械工学科	機械コース		4	4	2	0	2	
		知能機械コース		0	0	0	0	0	
小計			12	12	4	0	4		
学部計		30	69	65	43	0	36		
応用生物科学部	応用生命科学課程	5	14	14	7	0	6		
	生産環境科学課程	5	22	20	5	1	5		
	学部計		10	36	34	12	1	11	
合計		60	143	131	65	1	57		

平成29年度大学院入学者選抜結果

研究科・専攻(定員)	課程	専攻	募集人員	募集単位	志願者数	受験者数	合格者数	追加合格者数	入学者数	
教育学研究科 教職実践開発専攻 (20) 心理発達支援専攻 (11) 総合教科教育専攻 (38)	専門職学位 (教職大学院)	教職実践開発	25	1次	17	17	15	0	14	
		—	—	2次	14	14	14	0	14	
		小計	25		31	31	29	0	28	
	修士	心理発達支援	10	1次	28	24	12	0	7	
		総合教科教育	34		39	39	37	0	35	
	小計	44		67	63	49	0	42		
	総合教科教育	若干名	2次	4	3	3	0	3		
	研究科合計		69		102	97	81	0	73	
地域科学研究科 地域政策専攻 (12) 地域文化専攻 (8)	修士	地域政策	12	1次	1	1	0	0	0	
		地域文化	8		11	10	8	0	8	
		小計	20		12	11	8	0	8	
		地域政策	若干名	2次	3	3	2	0	2	
		地域文化	若干名		11	11	10	0	9	
	小計			14	14	12	0	11		
	研究科合計		20		26	25	20	0	19	
医学系研究科 再生医科学専攻 (11) 看護学専攻 (8) 医科学専攻 (47) 再生医科学専攻 (6)	博士前期	再生医科学	11	推薦	5	5	5	0	5	
		—	—	1次	1	1	1	0	1	
		小計	11		6	6	6	0	6	
	修士	看護学	8	1次	5	5	3	0	3	
		—	若干名	2次	4	4	4	0	4	
	小計	8		9	9	7	0	7		
博士	医科学	47	1次	11	11	10	0	10		
	—	—	2次	16	16	16	0	16		
	—	—	3次	14	14	14	0	13		
	小計	47		41	41	40	0	39		
博士後期	再生医科学	6	1次	0	0	0	0	0		
	—	—	2次	0	0	0	0	0		
	—	—	3次	0	0	0	0	0		
	小計	6		0	0	0	0	0		
	研究科合計		72		56	56	53	0	52	
工学研究科 社会基盤工学専攻 (29) 機械システム工学専攻 (34) 応用化学専攻 (26) 電気電子工学専攻 (29) 生命工学専攻 (29) 応用情報学専攻 (33) 機能材料工学専攻 (26) 人間情報システム工学専攻 (24) 数理デザイン工学専攻 (13) 環境エネルギーシステム専攻 (32)	博士前期	社会基盤工学	14名程度	推薦	11	11	11	0	10	
		機械システム工学	14名程度		18	18	18	0	18	
		応用化学	10名程度		8	8	8	0	8	
		電気電子工学	14名程度		16	16	16	0	16	
		生命工学	10名程度		5	5	5	0	5	
		応用情報学	16名程度		13	13	13	0	13	
		機能材料工学	10名程度		6	6	6	0	6	
		人間情報システム工学	10名程度		14	14	14	0	13	
		数理デザイン工学	5名程度		4	4	4	0	4	
		環境エネルギーシステム	8名程度		5	5	5	0	5	
		小計	86名程度		100	100	100	0	98	
		社会基盤工学	15名程度	1次	28	22	20	0	15	
		機械システム工学	20名程度		54	48	41	0	36	
		応用化学	26名程度		24	22	22	0	20	
		電気電子工学	15名程度		26	26	23	0	23	
		生命工学	29名程度		22	20	20	0	18	
		応用情報学	17名程度		27	27	26	0	26	
	機能材料工学	16名程度		30	29	28	0	25		
	人間情報システム工学	14名程度		36	36	30	0	28		
	数理デザイン工学	13名程度		9	9	8	0	8		
	環境エネルギーシステム	24名程度		22	22	21	0	20		
	小計	189名程度		278	261	239	0	219		
	社会基盤工学	若干名	2次	6	6	6	0	4		
	電気電子工学	4名程度		2	2	1	0	1		
	応用情報学	若干名		1	1	1	0	1		
	人間情報システム工学	若干名		1	1	1	0	1		
	環境エネルギーシステム	7名程度		3	3	3	0	3		
	小計	11名程度		13	13	12	0	10		
		環境エネルギーシステム	若干名	グローバル環境・エネルギーコース	8	8	5	0	5	
		小計			8	8	5	0	5	
		前期合計		275		399	382	356	0	332
	生産開発システム工学専攻 (7) 物質工学専攻 (3) 電子情報システム工学専攻 (4) 環境エネルギーシステム専攻 (13)	博士後期	生産開発システム工学	7	1次	10	10	10	0	9
			物質工学	3		4	4	4	0	3
電子情報システム工学			4		2	2	2	0	2	
環境エネルギーシステム			13		2	2	2	0	2	
		小計	27		18	18	18	0	16	
生産開発システム工学		7名程度	2次	4	4	4	0	4		
物質工学		若干名		3	3	3	0	3		
電子情報システム工学		若干名		2	2	2	0	2		
環境エネルギーシステム	13名程度		2	2	2	0	2			
	小計	20名程度		11	11	11	0	11		
	後期合計		27		29	29	29	0	27	
	研究科合計		302		428	411	385	0	359	

応用生物科学研究科 応用生命科学専攻 (45) 生産環境科学専攻 (44)	修士	応用生命科学	45	1次	57	55	53	0	46
		生産環境科学	44		55	53	48	0	42
		小計	89		112	108	101	0	88
		応用生命科学	若干名	2次	9	9	9	0	8
		生産環境科学	若干名		7	7	5	0	5
		小計			16	16	14	0	13
		応用生命科学		再入学	1	1	1	0	1
応用生命科学			1	1	1	0	1		
応用生命科学	2	外国人留学生推薦 (ダブルディグリー)		0	0	0	0	0	
生産環境科学				2	2	2	0	2	
小計	2		2	2	2	0	2		
研究科合計	89		131	127	118	0	104		
連合農学研究科 生物生産科学専攻 (7) 生物環境科学専攻 (5) 生物資源科学専攻 (8)	博士	生物生産科学	7	1次	1	1	1	0	1
		生物環境科学	5		0	0	0	0	0
		生物資源科学	8		2	2	2	0	2
		小計	20		3	3	3	0	3
		生物生産科学	募集人員は 1次に含ま れる	2次	1	1	1	0	1
		生物環境科学			6	6	6	0	5
		生物資源科学			1	1	1	0	1
		小計			8	8	8	0	7
		生物生産科学	募集人員は 1次に含ま れる	英語特別プロ	1	1	1	0	0
		生物環境科学			0	0	0	0	0
生物資源科学			3	2	2	0	0		
小計			4	3	3	0	0		
生物生産科学	募集人員は 1次に含ま れる	外国人特別 (随時)	0	0	0	0	0		
生物環境科学			0	0	0	0	0		
生物資源科学		年度内合計値	1	1	1	0	1		
小計			1	1	1	0	1		
研究科合計	20		16	15	15	0	11		
連合獣医学研究科 獣医学専攻 (20) 獣医学専攻 (20)	博士	獣医学	20	1次	19	18	17	0	15
		研究科合計	20		28	27	26	0	24
連合創薬医療情報研究科 創薬科学専攻 (3) 医療情報学専攻 (3) 医療情報学専攻 (3)	博士	創薬科学	3	1次	0	0	0	0	0
		医療情報学	3		2	2	2	0	2
		小計	6		2	2	2	0	2
		創薬科学	若干名	2次	2	2	2	0	2
		医療情報学	2		1	1	1	0	1
小計	2		3	3	3	0	3		
研究科合計	6		5	5	5	0	5		
合計			598	792	763	703	0	647	

※ 募集人員の研究科合計及び合計の数値は、募集人員の合計値ではなく、「入学定員」の合計値を示す。

※ 入学者数は、4月入学者数(10月入学予定者は、医学系研究科医科学専攻に2名、連合農学研究科に4名あり)

平成28年度岐阜大学公開講座の実施結果

講座名	開催期間	時間帯	受講対象者	募集人員	受講者数	受講料	実施部局
2016 視る・考える・創る「形と教」の教室 ―キミは数学イノベーター！―	4/23(土)、5/14(土)、6/4(土)、8/11(木)、9/24(土)、10/15(土)	10:00～12:00	小学校5年生～中学校1年生までの児童及び生徒(引率保護者1名の参加も可能)	各40人	延べ130人	無料	教育学部
親子天文教室	4/16(土)、8/21(日)、11/6(日)、2/5(日)	17:30～20:30	小・中学生とその保護者	各20組	93人	無料	教育学部
昆虫教室「わくわく、びっくり!昆虫探検」	5/7(土)、7/24(日)	9:00～12:00	小学生とその保護者	各20組	32人	無料	教育学部
大学生と学ぶ恐竜学入門	10/29(土)	13:30～15:00	小学生とその保護者	10組	5人	無料	教育学部
子ども木の工作教室(ものづくり)「木のバズルづくり」	4/24(日)	10:00～15:00	小学生(中・高学年)・中学生	20人	18人	無料	教育学部
子ども紙の工作教室「スタンドグラス風飾りづくり」	5/8(日)	13:00～16:00	小学生・中学生	30人	29人	無料	教育学部
子ども色彩教室「カラフル・パズル」	5/29(日)	13:00～16:00	小学生・中学生	30人	28人	無料	教育学部
子ども絵画教室「絵の具でアート」	6/12(日)	13:00～16:00	小学生・中学生	30人	33人	無料	教育学部
自然の材料を使った造形教室(環境)「土の造形」	7/10(日)	10:00～15:00	小学生・中学生	24人	26人	無料	教育学部
子ども金属の造形教室(ものづくり)「へら押しレリーフづくり」	8/21(日)	13:00～16:00	小学生・中学生	24人	25人	無料	教育学部
子どもデザイン教室「マグネットと模様づくり」	9/18(日)	13:00～16:00	小学生・中学生	30人	25人	無料	教育学部
子ども紙の造形教室「かぶりものと紙プーメラン」	10/9(日)	13:00～16:00	小学生・中学生	30人	11人	無料	教育学部
子ども木の造形教室(ものづくり)「コロコロ木のおもちゃ」	11/20(日)	10:00～15:00	小学生・中学生	24人	19人	無料	教育学部
子ども版画教室「紙版画でカレンダー」	12/23(金)	10:00～15:00	小学生・中学生	30人	27人	無料	教育学部
子どもあかりの造形教室(ものづくり)「厚紙でおしゃれなあかりづくり」	1/8(日)	13:00～16:00	小学生・中学生	30人	26人	無料	教育学部
子ども手づくり教室(ものづくり)「レザークラフトと七宝焼に挑戦」	2/5(日)	13:00～16:00	小学生・中学生	24人	24人	無料	教育学部
美術教育講座	8/7(日) 8/21(日) 10/16(日) 12/18(日)	10:00～16:00 9:30～12:30、13:00～17:00 12:30～16:30 9:30～12:30、13:00～17:00	中学生、高校生、現職 教員(工芸のみ)	15人×4 回=60人	48人	無料	教育学部
岐阜の魅力から「地域再生」を考える	9/24(土)、9/25(日)	13:00～17:00	市民一般(高校生を含む)	100人	65人	無料	地域科学部
岐阜の魅力から「地域再生」を考える	6/13(月)	15:40～16:30	郡上高等学校生徒及び市民一般	200人	133人	無料	地域科学部
応用生物科学部 中学生のための体験科学講座	10/22(土)	13:00～16:30	中学生	24人	25人	無料	応用生物科学部
家庭菜園の基礎 ―理論と実際―	4/17(日)～1/22(日)(全14回)	10:00～12:00	一般市民	30人	30人	10,600円	応用生物科学部
食べられる生命―肉と卵と牛乳の科学と実際―	10/8(土) 10/22(土) 11/19(土) 12/3(土) 12/17(土)	14:00～17:00 13:00～15:30 13:00～15:30 13:00～15:30 13:00～16:00	一般市民	15人	15人	7,600円	応用生物科学部
【岐阜大学重点講座(環境)】微生物と環境	9/24(土)	12:45～16:35	一般・高校生	50人	85人	無料	連合農学研究科
先端を行く連合創薬医療情報研究科	7/7(木)	10:00～17:30	受験希望者、一般市民	100人	62人	無料	連合創薬医療情報研究科
生命科学の扉を開く～研究が皆さんの日常生活にもたらすもの～	11/20(日)	13:00～16:00	学生、一般市民	36人	41人	無料	生命科学総合研究支援センター
生涯学習の今日的意義と課題(6)―今、生涯学習に求められるもの―	12/4(日)	13:30～16:30	生涯学習・社会教育関係職員・社会教育主事・公民館主事等学習施設の職員・ボランティア指導者・一般住民・学生等	20人	14人	5,600円	総合情報メディアセンター

平成29年度岐阜大学公開講座の実施計画

講座名	開催期間	時間帯	受講対象者	募集人員	講習料	実施部局
2017 視る・考える・創る「形と数」の教室ーキミは数学イノベーター！ー	4/22(土)、5/13(土)、6/17(土)、8/11(土)、9/16(土)、10/21(土)、12/9(土)	9:30~12:30	小学校5年生~中学校1年生までの児童及び生徒(引率保護者1名の参加も可能)	40人	無料	教育学部
親子天文教室	5/7(日)、8/27(日)、11/26(日)、2月未定	17:30~20:30	小中学生とその保護者	20組	無料	教育学部
昆虫教室「わくわく、びっくり!昆虫探検」	5/7(日)、7/23(日)	9:00~12:00	小学生とその保護者	20組	無料	教育学部
大学生と学ぶ恐竜学入門	10/29(日)	13:30~15:00	小学生とその保護者	10組	無料	教育学部
子どもデザイン教室1「ステンドグラス風飾りづくり」	4/16(日)	13:00~16:00	小学生・中学生	30人	無料	教育学部
子ども造形教室1「木のバズルづくり」重点講座(ものづくり)	4/30(日)	10:00~15:00	小学生(中・高学年)・中学生	20人	無料	教育学部
子ども色彩教室「カラフル・パラソル」	5/21(日)	13:00~16:00	小学生・中学生	30人	無料	教育学部
子ども版画教室1「スチレンでアート」	6/4(日)	13:00~16:00	小学生・中学生	30人	無料	教育学部
子ども絵画教室「絵の具でアート」	7/2(日)	13:00~16:00	小学生・中学生	30人	無料	教育学部
子ども造形教室2「土の造形」重点講座(環境)	7/16(日)	10:00~15:00	小学生・中学生	24人	無料	教育学部
子どもデザイン教室2「モザイク・タイル」重点講座(ものづくり)	8/6(日)	13:00~16:00	小学生・中学生	30人	無料	教育学部
子ども造形教室3「へら押しレリーフづくり」重点講座(ものづくり)	8/27(日)	13:00~16:00	小学生・中学生	24人	無料	教育学部
子どもデザイン教室3「ふしぎな生きもの」	9/17(日)	13:00~16:00	小学生・中学生	30人	無料	教育学部
子ども造形教室4「紙ブーメランをつくろう」	10/15(日)	13:00~16:00	小学生・中学生	30人	無料	教育学部
子どもデザイン教室5「コロコロ木のおもちゃ」重点講座(ものづくり)	11/19(日)	10:00~15:00	小学生(中・高学年)・中学生	24人	無料	教育学部
子ども版画教室2「紙版画でカレンダー」	12/24(日)	10:00~15:00	小学生・中学生	30人	無料	教育学部
子ども造形教室6「厚紙でおしゃれなあかりづくり」重点講座(ものづくり)	1/7(日)	13:00~16:00	小学生・中学生	30人	無料	教育学部
子どもデザイン教室4「レーザークラフトと七宝焼に挑戦」重点講座(ものづくり)	2/4(日)	13:00~16:00	小学生(中・高学年)・中学生	24人	無料	教育学部
美術教育講座	8/13(日)~12/17(日)	9:00~17:00	中学生・高校生	20人×4コース=80人	無料	教育学部
地域科学部の授業	10/14(土)、10/21(土)、10/28(土)	13:00~16:30	市民一般(高校生を含む)	100人	無料	地域科学部
応用生物科学部 中学生のための体験科学講座	10月または11月の土日で1日開催	13:00~16:30	中学生	24人	無料	応用生物科学部
家庭菜園の基礎ー理論と実際ー	4/1(土)~1/31(水)	10:00~12:00	一般市民	30人	10,600円	応用生物科学部
食べられる生命ー肉と卵と牛乳の科学と実際	4/1(土)~1/31(水)	13:00~16:00	一般市民	20人	7,600円	応用生物科学部
【岐阜大学重点講座(環境)】『野生生物と環境』	10/21(土)	12:45~17:00	一般市民・学生	60人	無料	連合農学研究科
先端を行く連創薬医療情報研究科	1月~3月(予定)	午後	受験希望者、一般市民	100人	無料	連創薬医療情報研究科
生命科学研究がもたらすもの(仮)	10/1(日)~11/30(木)	13:00~16:00	学生、一般市民	36人	無料	生命科学総合研究支援センター
生涯学習の今日的意義と課題(7)ー今、生涯学習に求められるものー	11/26(日)	13:30~16:30	生涯学習・社会教育関係職員・社会教育主事施設・公民館主事等学習施設の職員・ボランティア指導者・一般住民・学生等	20人	5,600円	地域協学センター

◇第9回 グローカル推進本部会議

3月1日（水）

1. 国際交流会館 C 棟の短期滞在学生への転用について

◇第11回 授業編成専門委員会

3月6日（月）

（審議事項）

1. 岐阜大学全学共通教育科目に関する規程の一部改正について
2. 岐阜大学教育推進・学生支援機構教養教育推進部門推進費の配分基準の改正について
3. 平成29年度非常勤講師採用計画の一部変更について
4. 平成29年度前学期科目等履修生の受け入れについて
5. 平成29年度前学期聴講生の受け入れについて
6. 日本語科目及び日本事情に関する科目の充当について

◇第196回 図書館委員会

3月7日（火）

（審議事項）

1. 岐阜大学図書館委員会細則の一部改正について
2. 岐阜大学機関リポジトリ運用指針の改正について

◇第562回 役員会

3月9日（木）

（議事）

1. 岐阜大学同窓会連合会会長表彰について
2. 教育職員雇用事前協議について
3. 教育職員雇用申請について
4. 特任教員雇用事前協議について
5. 特任教員雇用申請について
6. ポイント外教育職員の配置について
7. 寄附講座等の設置等について
8. 大学院自然科学技術研究科の設置に伴う教員配置について
9. ジョイントディグリープログラムの整備に伴う教員配置について
10. 総合情報メディアセンターの廃止に伴う教員配置について

◇第11回 部局長・部長会

3月9日（木）

（協議事項）

1. 岐阜大学オープンアクセス方針（案）について

◇第12回 授業編成専門委員会

3月16日(木)(メール開催)

(審議事項)

1. 平成29年度非常勤講師採用計画の一部変更について

◇第563回 役員会

3月16日(木)

(議事)

1. 寄附講座の設置等について
2. 岐阜大学情報セキュリティ対策基本計画について
3. 岐阜大学情報セキュリティポリシーについて
4. インフラ長寿命化計画(行動計画)の策定について
5. 教育職員雇用申請について
6. 特任教員雇用事前協議について
7. 特任教員雇用申請について
8. 岐阜大学フェロー候補者の推薦について

◇第157回 教育研究評議会

3月16日(木)

(審議事項)

1. 平成29年度計画(案)について
2. 産学連携による共同研究講座制度の導入について
3. 学則, 大学院学則, 学位規則及び運営組織規則の一部改正について
4. 教育職員の任期を定める規程の一部改正について
5. 職員就業規則等の一部改正について
6. 平成29年度学内予算(案)について
7. 名誉教授の選考について

◇第564回 役員会

3月16日(木)

(議事)

1. 産学連携による共同研究講座制度の導入について
2. 教育職員の任期を定める規程の一部改正について
3. ポイント外教育職員の配置について

◇第12回 教学委員会

3月21日(火)

(審議事項)

1. 岐阜大学全学共通教育科目に関する規程の一部改正について
2. 岐阜大学における履修証明プログラムに関する規程の一部改正について
3. 岐阜大学学部共通規程の一部改正について
4. 岐阜大学研究生規程等の一部改正について
5. 出願時に国外に居住する入学予定者に係る入学前及び直後の健康状態の把握について
6. 平成28年度学生表彰(学業成績表彰)について

7. 平成28年度学生表彰（学術研究表彰）について
8. 平成29年度応援奨学生について

◇第9回入学試験専門委員会

3月22日（水）

<審議事項>

1. 平成30年度工学部3年次編入学学生募集要項（案）について
2. 平成29年度大学院医学系研究科医科学専攻及び再生医科学専攻秋季入学学生募集要項（案）について
3. 大学院自然科学技術研究科アドバンスドグローバルコース入学者選抜基準（案）について
4. 大学院工学研究科博士（後期）課程 秋季入学一般枠の追加（案）について

◇第565回 役員会

3月23日（木）

（審議議事）

1. 教育職員雇用申請について
2. 特任教員雇用事前協議について
3. 特任教員雇用申請について
4. 岐阜大学フェロー候補者の推薦について

◇第81回 経営協議会

3月27日（月）

（議事）

1. 平成29年度計画（案）について
2. 学則，大学院学則，学位規則及び運営組織規則の一部改正について
3. 職員就業規則等の一部改正について
4. 平成29年度学内予算（案）について
5. 平成29年度資金運用方針（案）について

◇第566回 役員会

3月30日（木）

（議事）

1. 岐阜大学と笠松町との包括連携協定の締結について
2. 特任教員雇用事前協議について
3. 特任教員雇用申請について
4. 教育職員の選択定年年齢の変更について
5. 平成29年度計画（案）について
6. 学則，大学院学則，学位規則及び運営組織規則の一部改正について
7. 職員就業規則等の一部改正について
8. 平成29年度学内予算（案）について
9. 平成29年度資金運用方針（案）について

主要日誌

月 日	行 事 名
3/ 1	第10回岐阜大学グローバル推進本部会議 研究科委員会・教授会(地・教) 臨時教授会(医・看)
2	業務改善成果発表会
6	第11回授業編成専門委員会
7	第196回図書館委員会
8	教授会(看)
9	第562回 役員会
11	第11回 部局長・部長会
12	一般後期入学試験(地)
13	平成28年度岐阜大学大学院連合農学研究科及び連合獣医学研究科学学位授与式 第3次入学者選抜試験(連創)
15	教授会(医) 研究科委員会・教授会(応)
16	第12回授業編成専門委員会 第563回 役員会 第157回 教育研究評議会 第564回 役員会
17	代議員会(連農)
20	研究科委員会・教授会(地・教)
21	研究科委員会・教授会(工) 第12回 教学委員会
22	教授会(流・留・生) 第9回入学試験専門委員会 第565回 役員会
25	第65回岐阜大学学位授与式及び平成28年度岐阜大学大学院学位授与式
27	第81回 経営協議会
28	永年勤続者表彰
30	第566回 役員会